JMA マネジメントスクール

ものづくりにおける品質向上活動
品質問題解決に必要な見方・考え方
～ 問題解決への実践力となる基本を学ぶ ～

開催日時 2026年10月23日(金)
2027年 2月10日(水) 各回とも 10:00～17:00

会 場 日本能率協会 研修室
(東京・港区・芝公園)

対 象
- 製造に携わる若手技術者の方
- 現場監督者、リーダー、今後のリーダー候補の方
- 品質管理、品質保証部門に新たに配属になった方

講 師
辻本 靖 氏
㈱日本能率協会コンサルティング シニア・コンサルタント
河田 哲昌 氏
㈱日本能率協会コンサルティング コンサルタント

参加料(税込) 法人会員：62,700円/1名
会 員 外：74,800円/1名
※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
https://www.jma.or.jp/membership/
※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

本セミナーのねらい

品質向上の最初のアプローチは、クレーム、工程内不良など、現在発生している品質問題に目を向け、解決していくことです。
この問題解決においては、適切なステップを踏んで進めていくことが求められますが、手順や手法の理解に止まり、そのステップの本質を理解していないと、自社の品質問題解決に適用できず、真の問題解決、再発防止にはつながりません。
そこで本セミナーでは、ものづくり・製造に関わる品質問題をどのように解決していくか、そのステップを把握するとともに、ステップの本質であり、問題解決を進める上で必要と考える5つの思考方法(原則)を理解することで、実務において問題解決を実践する第一歩を踏み出せるようにします。

本セミナーの特長

- 簡単な理解度を確認するための質疑応答を交え、セミナーを進めます。
- 座学だけでなく、演習を通じて、品質問題解決の勘所をおさえます。
- 品質問題解決にあたって欠かせない「他者と議論する」グループワークを通じて、関係者と連携して活動することの重要性を理解していただきます。

■ プログラム 10:00～17:00 [昼食] 12:30～13:30

1 品質向上のための基本的考え方
- 品質問題解決の7つのステップポイントと品質問題解決のための5つの思考法

2 品質問題解決ステップと基本的な考え方
- 問題の明確化
- 目標設定
- 対策立案と実施
- 標準化
- 現状の把握
- 要因の解析
- 効果確認

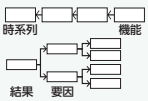
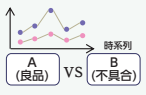
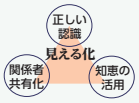
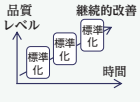
※Q&Aと演習を含みます

3 品質問題解決演習
演習 品質問題解決実践
- ばらつきの把握（データの測定）
- ばらつき要因の検討
- 対策立案
- 効果確認

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

■ 本セミナーを通じて5原則を体感していただきます ■

品質問題解決に必要な5つの思考法

事実ベース思考(現地現物)		品質問題の解決には、まず、「何が起こっているのか」の把握が大事。現地現物での把握や、データに基づく事実の確認が解決の第一歩。
原理原則・メカニズム思考		真の原因を突き止めるためには、対象となる工程・設備の特性、原理原則を理解し、発生のメカニズム(プロセス・経路)を捉え、一点突破の原因追究から脱却する。
変化点思考(差)		「品質の状況が変わった」ということは、工程の何かが変わっているから。「良い状態」との差を捉えることで問題の芽を発見することが、真因追究への近道ともなる。
見える化思考		品質問題解決は、一人で実施するものではなく、様々な関係者を巻き込むことが大事。発生推移、状態の図示など、品質情報を見える化して進めていくことがKeyとなる。思い込みの排除にもつながる。
標準化思考		問題が起きているのは、標準がないか、悪いか。問題解決の全ての場面で標準に立ち返り、標準の有無、適正度を確認し、標準を見直すことで、レベルアップを図る。

JMA 経営革新を推進する 一般社団法人日本能率協会

申込・セミナー詳細は JMA100504 検 索